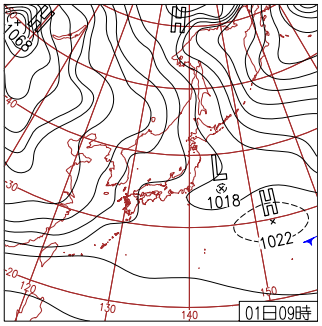
日々の天気図

No. 169

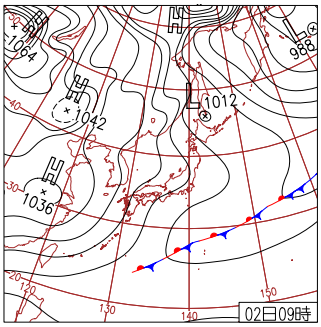
2016年 2月

・５日、桜島再び噴火警戒レベル３。
・14日、全国的に気温上がり三重県熊野新鹿24.7℃など２月１位続出。
・20～21日、サイクロン「ウィンストン」のフィジー直撃で被害甚大。
・22日、網走で遅い流氷接岸初日。
・29日、低気圧の急速な発達で北海道中心に各地２月１位の最大風速。

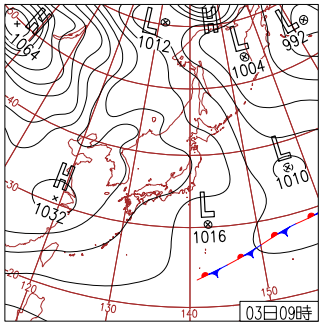
（気象庁予報部予報課）



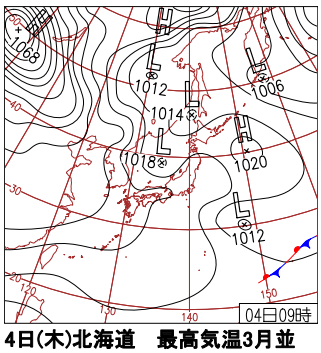
1日(月)冬型の気圧配置続く
沖縄～東日本は気圧の谷の影響を受け広く曇りや雨。北日本は冬型の気圧配置が続き、太平洋側は晴れ、日本海側は雪。北海道は全観測地点で真冬日。



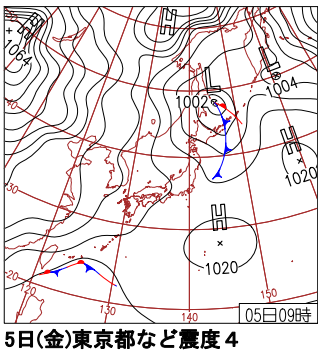
2日(火)岩手県で震度４
冬型の気圧配置緩み始めたが日本海側は雪や雨の降る所多く鳥取県大山は日降雪量37cm。西～東日本太平洋側は晴れた所多い。奄美市ヒカンザクラ満開、熊谷市ウメとツバキ開花。



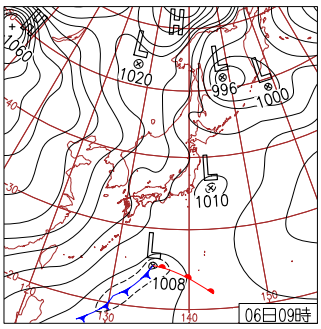
3日(水)穏やかな節分へ
西から冬型の気圧配置緩む。沖縄・奄美は湿った気流の影響で雨の所多い。西～北日本の日本海側は寒気により雨や雪だが西からゆっくり雲は消散。太平洋側は一部除き概ね晴れ。



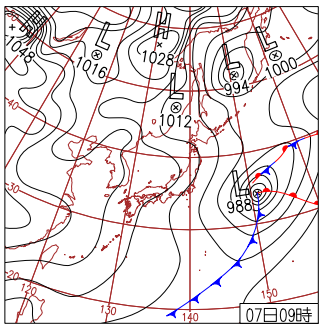
4日(木)北海道　最高気温3月並
冬型の気圧配置緩み西日本と東～北日本太平洋側は晴れや曇り。沖縄・奄美は湿った気流入り曇りや雨、北陸～北日本日本海側は曇りや雪。北海道の真冬日は観測地点の約1/3に。



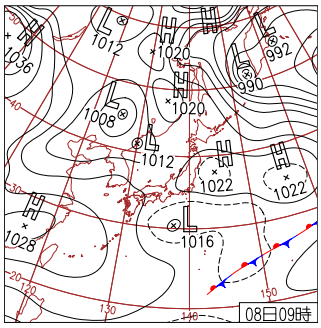
5日(金)東京都など震度４
沖縄は前線の影響で雨。東日本日本海側～北日本の所々で雨や雪。北日本の最低気温は平年より高く3月並の所多い。福岡市でヒバリ初鳴。神奈川県と東京都で震度４。



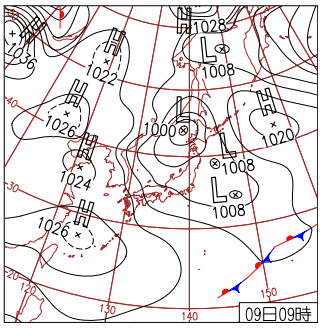
6日(土)冬型の気圧配置強まる
低気圧や気圧の谷の影響で山陰～北陸は雪や雨、東北太平洋側や北海道は雪。沖縄や西日本は気温上がらず、最高気温は沖縄県内でも20℃未満。岡山市、徳島市でウメ開花。



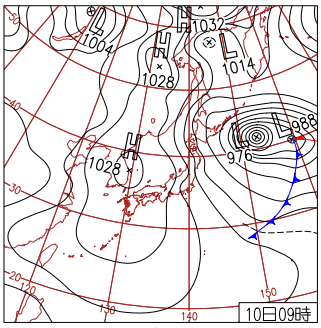
7日(日)水戸市でウメ開花
日本の東で低気圧が急速に発達。強い寒気が流れ込み、山陰や北陸でやや強い雨や雪。太平洋側でも雪の所があり、最高気温は全国的に平年より低い。関東で震度4が2回。



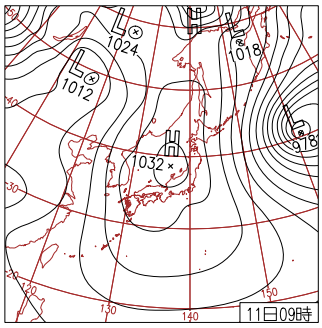
8日(月)冬型の気圧配置緩む
寒気や低気圧の影響で九州北部～山陰や関東など一部地域で雲が広がったほかは高気圧に覆われ広く晴れた。最低気温は北日本の一部で平年より高く3月中旬並の所も。



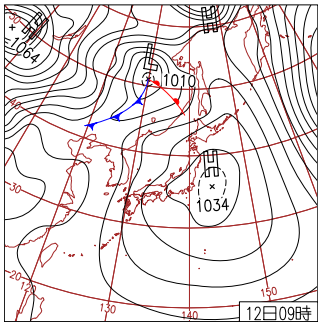
9日(火)北海道付近に低気圧
寒気を伴う気圧の谷の通過で大気不安定となり山陰～北日本で雨や雪、北日本では一部でふぶきに。沖縄・奄美や九州、関東は晴れ。山形県浜中で最大瞬間風速39.1m/s。



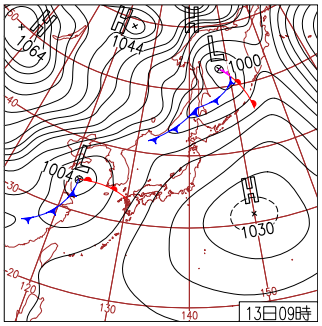
10日(水)西から高気圧覆う
冬型の気圧配置が緩み、西から移動性高気圧に覆われる。東日本中心に寒気が流れ込み、北陸～北日本の日本海側では弱い降雪続く。栃木県那須高原で最大瞬間風速32.5m/s。



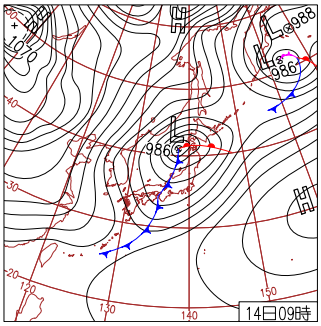
11日(木)穏やかな一日
高気圧が列島を覆い全国的に晴れ。縁辺部にあたる沖縄は南東風、北日本は北西風が続く。西日本は放射冷却により最低気温が平年より低かったが最高気温は3～4月並まで上昇。



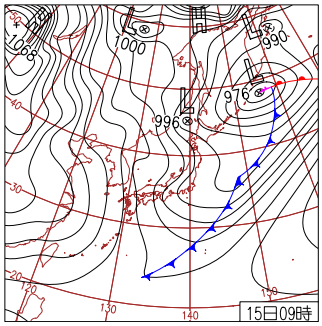
12日(金)天気下り坂
優勢な高気圧が次第に遠ざかり、西から気圧の谷近づく。湿った空気流れ込み、沖縄県では所野279mm、与那国島255mmの日降水量、長崎県では福江で51mm/1hの雨。那覇市でヒカンザクラ満開。



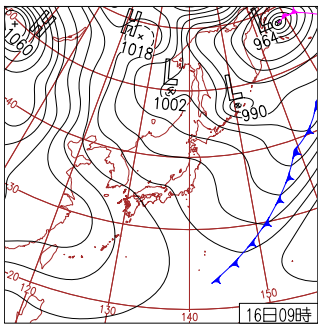
13日(土)春の陽気
低気圧が発達しながら朝鮮半島へ進む。南からの暖かく湿った気流により全国各地で雨。西日本では長崎県頭ヶ島で48mm/1hなど西日本各地で2月の1位を更新。四国で春一番。



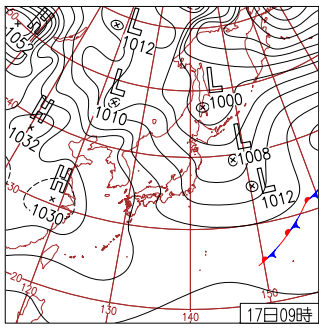
14日(日)各地で春一番
低気圧が日本海で発達。全国的に荒れた天気で北海道では暴風も。中国・東海・北陸・関東で春一番。全国的に気温上昇し最高・最低気温ともに高い方の2月1位多数。



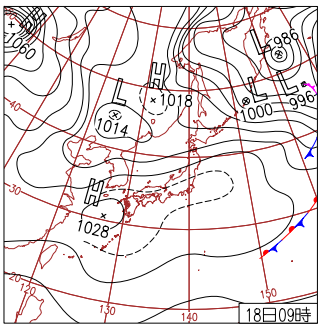
15日(月)春の嵐から一転冬型へ
冬型の気圧配置となり、最低・最高気温ともに前日差で5～15℃程度低い。最高気温は前日の暖気が残っていた未明に最低気温は日中から夜に観測。彦根市、金沢市でウメ開花。



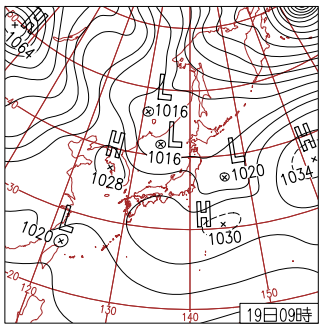
16日(火)寒い一日
寒気の流入もあり寒い一日。北陸を中心に西～北日本の日本海側は雪が続き、雪雲の一部は太平洋側にも流入。全国約1/4の228地点で真冬日。沖縄県内でも最高気温は20℃未満。



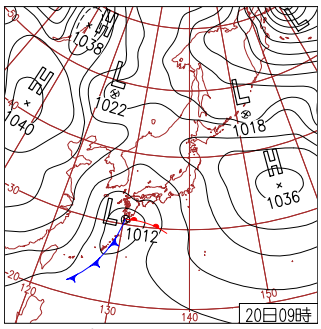
17日(水)冬型の気圧配置続く
山陰～北日本日本海側を中心に雪や雨。太平洋側では概ね晴れたが、午後には気圧の谷の通過により、所々でにわか雨やにわか雪。鹿児島市、京都市でウメ開花。



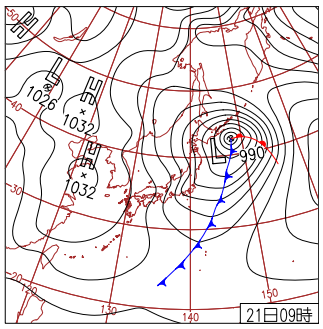
18日(木)北海道は暖かな朝
沖縄は湿った気流により所々で雨。西～東日本は帯状の高気圧に覆われ晴れ。北日本は日本海側に湿った気流が入り雪や雨。北海道では最低気温が3月中旬～下旬並の所多い。



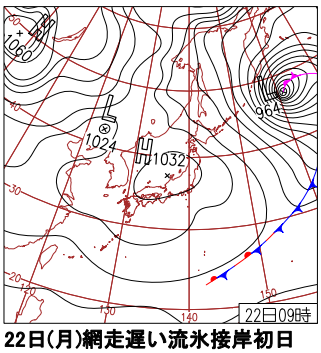
19日(金)西日本は天気下り坂
沖縄・奄美は低気圧の影響で曇りや雨。気圧の谷が接近した西日本は次第に雲が広がり九州から雨。東日本は晴れ、北日本は寒気を伴う気圧の谷が通過し雨や雪。



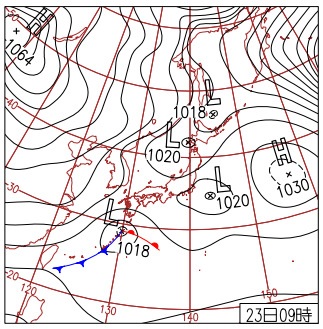
20日(土)全国的に雨
本州南岸を低気圧が発達しながら東進し、西～東日本の各地で激しい雨。鹿児島県では屋久島で52mm/1h、名瀬では2月1位の44.5mm/1h。高知県室戸岬で最大瞬間風速33.2m/s。



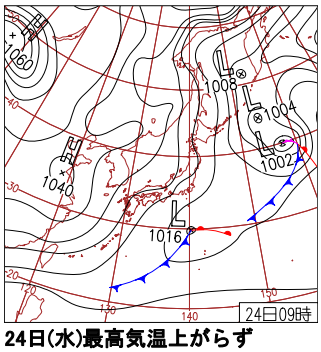
21日(日)北日本など風強い一日
西～東日本太平洋側は晴れ。北陸～東北は雨、北海道は雪。関東～東北は最高・最低気温ともに4月並。北日本を中心に各地で風が強く、北海道えりも岬で最大瞬間風速36.4m/s。



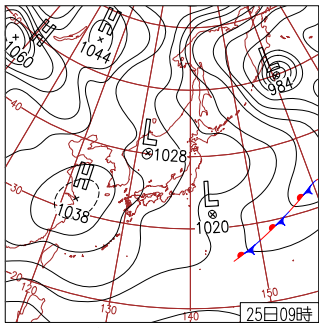
22日(月)網走遅い流氷接岸初日
高気圧が本州付近を東進するが、全国的に雲多く、夜は九州から雨雲広がる。北海道網走で1959年統計開始以来最も遅い流氷接岸初日。富山市、盛岡市でウメ開花。



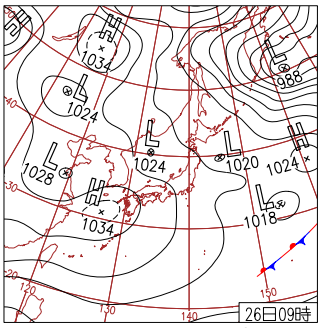
23日(火)低気圧通過
低気圧が九州の南を東進、沖縄～西日本で雨が降り、鹿児島県中之島では2月1位の63mm/1h。東～北日本も低気圧などの影響により雪や雨の降った所多い。仙台市でウメ開花。



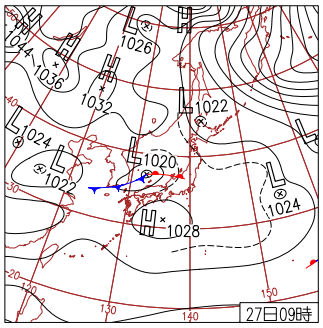
24日(水)最高気温上がらず
寒気入り山陰～北日本日本海側で雪や雨。湿った気流の影響した沖縄・奄美や北東気流の入った関東付近は曇りや雨。最高気温は全国的に平年より低く北海道は5～8℃低い。



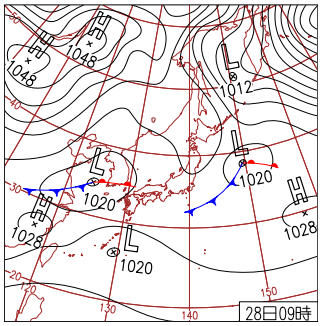
25日(木)厳しい冷え込み
西から冬型の気圧配置緩み日本海側の一部除き晴れ間広がる。強い寒気と放射冷却で全国的に最低気温が平年より低く北海道東部は10℃前後低い。宮古島市でヒカンザクラ満開。



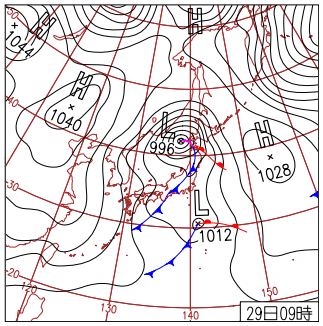
26日(金)寒気の流れ込み続く
晴れた太平洋側と雲多く断続的に雪や雨となった日本海側ともに寒気の影響を受け最高・最低気温は真冬並。東北では太平洋側で雪の降った所も。



27日(土)暖気流れ込む
前線を伴った低気圧が日本海を東進、西～東日本は暖気流れ込み、最高気温は平年より高く3月中旬～下旬並の所多い。各地で風が強まり新潟県両津で最大瞬間風速24.9m/s。



28日(日)東京マラソン日和
気圧の尾根となり全国的に概ね晴れ。沖縄～東日本の各地で最高気温が4月上旬並に。低気圧が次第に発達しながら日本海へ東進し、島根県浜田で最大瞬間風速26.3m/s。



29日(月)北日本は大荒れ
前線を伴った低気圧が発達しながら日本海を進み、北日本は大雪や暴風で大荒れ。西～東日本も寒気や前線の影響で雨。北海道苫小牧の最大瞬間風速32.6m/sは2月の1位。